

青い森林業アカデミー 研修生募集概要

APPLICATION REQUIREMENTS

申請資格

①昭和58年(1983年)4月2日以降に生まれ、研修修了後に青森県内の林業事業体に就職を希望し、高等学校卒業(見込み)又は同等程度の学力を有する18歳以上の者
②昭和58年(1983年)4月2日以降に生まれ、青森県内の林業事業体に雇用されている又は就職が内定しており、高等学校卒業又は同等程度の学力を有する18歳以上の者
※①又は②に該当する者

募集人員 10名(推薦7名、一般3名)

選考区分	申請期間	選考日	合格発表
推薦選考	令和7年8月25日(月)～9月18日(木)	令和7年9月28日(日)	令和7年10月3日(金)
一般選考(前期)	令和7年10月8日(水)～11月6日(木)	令和7年11月16日(日)	令和7年11月21日(金)
一般選考(後期)	令和7年11月25日(火)～1月15日(木)	令和8年1月25日(日)	令和8年1月30日(金)

注意事項：1「一般選考(後期)」は「一般選考(前期)」終了後に、定員を満たしていない場合のみ実施します。
2 推薦選考と一般選考は、併願可能です

研修期間 1年間
(令和8年4月～令和9年3月:約220日、1280時間程度)

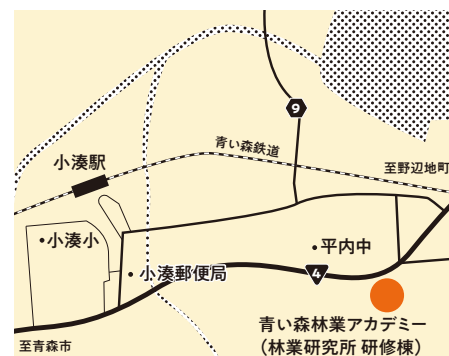
受講料 118,800円/年
(別途作業服、テキスト代等が必要となります。)

研修施設

青い森林業アカデミー
〒039-3321 青森県東津軽郡平内町大字小湊新道46-56
(地方独立行政法人 青森県産業技術センター 林業研究所 研修棟)

交通：青い森鉄道 小湊駅下車 徒歩25分 タクシー5分
自動車 青森駅から45分

※実習は県内各地の林業現場で行います
※研修棟には、各自が通うことになります



緑の青年就業準備給付金制度について

研修終了後、1年以内に林業分野に就業し、将来的に地域林業の中核を担う意志を持っている方に対して、安心して研修に専念できるよう、給付金制度があります。

※常用雇用の雇用契約を締結している場合は、対象外となります。

● 給付金の上限額 142万円(11か月分)
(希望者数等により上限額の給付とならないことがあります。)

● 給付金の支給要件

- ①就業にあたっては、森林組合や林業事業体で常用雇用の雇用契約を締結すること
- ②就業期間は2年以上継続して従事すること

問合せ先 TEL:017-763-4022
FAX:017-764-6239
E-mail: aoimori-rin-academy@ace.ocn.ne.jp

青い森林業アカデミーHP
<https://aoimori-ringyo-academy.com>



山に学ぶ 技を磨く

さあ、青い森で働こう。

『修了生就職率 100%』

青い森林業アカデミー 令和8年度研修生募集

青森県

青い森の未来を担う皆さんへ

本県には、全国有数の面積を誇るスギをはじめ、青森ヒバや県南地域のアカマツなど、豊かな森林が広がっており、これらの森林資源は、先人たちが膨大な人手と時間をかけて、植林から下刈り、間伐などの手入れを積み重ねてきたことにより、十分に成熟し、現在、本格的な利用期を迎えています。

そこで県では、この豊かな森林の恵みを効果的に活用するとともに、伐採後には再び植林することにより、資源の循環サイクルを確立し、100年先もこの美しい自然を守り続けていくため、地域林業の中核的担い手となる現場技術者を育成する1年間の研修として「青い森林業アカデミー」を令和3年4月に開講しました。

青い森林業アカデミーでは、安全を最優先として林業に関する基礎的な知識と技術を身に付け、就業までをしっかりとサポートします。 **さあ、青い森で働こう！**

進化する林業



コンテナ苗による再造林
(効率的な手法で未来に豊かな森を届ける)



現場への女性参入
(女性の細やかさ、丁寧さが活きる)



高性能林業機械の普及
(体への負担が減少し安全性も向上)

緑に囲まれた研修施設



● 林業研究所敷地内に青い森林業アカデミーがあります



アカデミー研修棟



アカデミー実習棟

青い森林業アカデミーの3つの特色



チェーンソーや林業機械など
就業に必要な資格を取得します



反復練習により就業につながる
技術と安全意識を身につけます



現場のプロ、機械のプロが
上達の秘訣をアドバイスします

取得できる6つの資格

- 1 伐木業務従事者
- 2 刈払機取扱作業者
- 3 車両系建設機械(整地等)運転(3t以上)
- 4 伐木等機械運転
- 5 走行集材機械運転
- 6 簡易架線集材装置運転

就業先

1. 植栽や下刈、伐採などを行う民間の企業
2. 地域の森林を管理する森林組合



資源の循環サイクル

SDGs



青い森林業アカデミーの研修内容(1年間)

1 林業基礎

森林・林業・木材産業の現状や関係法令、地図の見方、樹木の見分け方等を学びます。

2 安全衛生

作業を安全に行うための基礎知識や、救命措置を学びます。

3 森林保護

病虫獣害から森林を守る基礎知識を学びます。

4 造林・育林

植栽や下刈り、除伐、枝打ち、間伐等の基礎知識を学び、刈払機やチェーンソー操作を習得します。

5 素材生産

グラップルやハーベスタ、フォワーダ等の機械操作を習得するほか、作業システムや作業道開設、コスト計算を学びます。

6 森林調査・評価

コンパス測量やGNSS測量の実習により面積の測り方や立木の価値の調べ方を習得します。また、近年林業での活用が進んでいるドローンによる森林情報データの解析などの最先端技術を学びます。



7 木材利用

丸太の流通や、木材加工、木質バイオマス関連施設、木造建築物等の歴史や現状を学びます。

8 林業経営

林業事業体や個人経営のポイント及び森林経営計画を学びます。

9 資格取得

就業後に必要な資格のうち基本となる6種類の資格を取得します。

10 インターンシップ

林業事業体での就業体験を行い、林業で働くことのイメージを深めます。

11 総合

コミュニケーション能力、マナー、生活設計等社会人として必要なことを学びます。



研修参加のドレスコード



大向 嘉乃（株式会社村下建設工業）

アカデミー修了して一年がたち、ようやく仕事に慣れてきました。
伐倒ではつるが上手く作れるようになり、水平もしっかりとれるようになりました。
重機ではスピードのコントロールがまだ上手くできないので、先輩たちのように丁寧に綺麗な作業ができるようになりたいと思っています。

*先輩方のコメント

まじめで休まない！
作業員として初の女性だが、いつも明るい笑顔で現場の雰囲気がとてもよくなった。
覚えが早く何でもやりますと自分から進んで仕事をしてくれます。



令和5年度修了生に聞きました

(2024.3月修了)

舘口 慶人（有限会社三浦産業）

仕事は楽しいです！
今は、山での伐倒をメインに仕事をしています。
先輩たちはチェーンソーの技術や伐倒での知識などを丁寧に教えてくれるので、自分で悩んだりした時には直ぐに先輩に聞くように心がけています。
これからの目標は、伐倒の技術力UPを目指し、安全に作業していきたいです。

*先輩方のコメント

伐倒、枝払い、玉切りの基本はしっかりとできていると思うので、本人のやる気次第でまだまだ上手くなる。
経験することがとても大事なので何でも挑戦してほしい。



2018JLC総合優勝、WLC出場の 先崎倫正選手からの応援メッセージ



私たちが山で伐る木は、建築用材や合板、バイオマス発電など、さまざまな用途に活用されます。
“どんな木でも、自分が伐った木が必ず誰かの役に立つ。”

それが林業の大きな魅力であり、とてもやりがいを感じられる仕事です。

林業で働く人はまだまだ少ないため、会社が違って仲間意識が強い業界ですが、山で働く仲間はずっと増えて欲しいと思っています。

皆さんの活躍を楽しみにしています。一緒に青森県の林業を盛り上げていきましょう。



有限会社マル先先崎林業（弘前市）先崎倫正



スナップショット